

いずみさの教育

NOW

問合先
学校教育課
☎493-2091

巡回相談について

泉佐野市教育委員会では、障害の有無にかかわらず、すべての子どもがお互いを尊重し、ともに高め合えるインクルーシブ教育を推進しています。その大切な取組の一つが、「学校巡回相談事業」です。

この事業では、臨床心理士などの発達専門家（巡回相談員）が、市内の小中学校を訪問・巡回しています。専門家は、実際の授業の様子を観察したり、子どもの発達に関する相談を行ったりします。

目的は、子どもの実態を的確に把握し、一人ひとりのニーズに応じた丁寧な指導や、より過ごしやすい環境への改善につなげることです。生活や学習上の困難を改善・克服し、その子が持つ力を最大限に伸ばしていくよう、学校へ具体的なアドバイスを行います。

相談の実施にあたっては、保護者のみなさんとの連携を何より大切にしています。子どもの



学校での様子や発達について気になることがある場合は、まずは学校へ気軽に相談してください。学校と専門家、そして家庭が手を取り合い、子どもの健全な成長を支える体制を構築していきます。

泉佐野市は、これからも子どもたち一人ひとりの個性が輝き、自分らしく学べる学校づくりに取り組んでまいります。



学校園紹介



たてわり班活動でほっこり！ ～第三小学校～

令和8年度、第三小学校は全校児童115人で始めました。本校の特色の一つに、たてわり班活動があります。

異年齢のたてわり班を編成し、6年生が中心になって班遊びを行っています。6月には「スポーツデー」と銘打って、いわゆるスポーツテストを1年生から6年生まで同時に行いました。このときも6年生が1年生に声かけしながらスムーズに測定することができました。待ち時間には、各班でゲームを工夫して行っている姿は微笑ましかったです。たてわり班活動の関係性は普段の学校生活でも良い雰囲気を作ってくれます。

朝の登校時に、6年生に限らず上級生が下級生に声をかけたり、交通安全の大切さを手を引きながら教えてくれたりすることもあります。また、教室や廊下、運動場や図書室などあらゆる場所で上級生は下級生を気にかけてくれています。

思いやりがあふれている第三小学校の様子を、これからも温かく見守ってください。



友だちと楽しく運動♪楽しく学習♪ ～佐野台小学校～

佐野台小学校は泉佐野市の体育特認校です。週に3回、2・3時間目の間の15分間に全校児童で楽しく体を動かす「アップタイム」に取り組んでいます。サーキットトレーニング、なわとび、そしてリズムジャンプをします。リズムジャンプでは流行りの曲に合わせていろんなジャンプをします。楽しみながらリズム感、身体をきたえています。

また、体育特認校として毎年、5年生が東京の日本体育大学へ行き、スポーツ研修を行っています。

日本体育大学は数多くのオリンピックメダリストやトップアスリート、スポーツ指導者を排出している学校です。子どもたちは実際にメダリストやアスリート、指導者に会い、お話を聞かせてもらいます。太鼓でいろいろなたたき方を教えてもらったり、競技用のトランポリン、フライングディスクなどの体験もさせてもらったりします。また、成長期に必要な栄養についての勉強や

心臓マッサージなどについても学びます。

佐野台小学校はさまざまな取組を行い、子どもたちが心身ともにバランスの取れた成長ができるように努力していきます。

